



ビジネス ハイライト

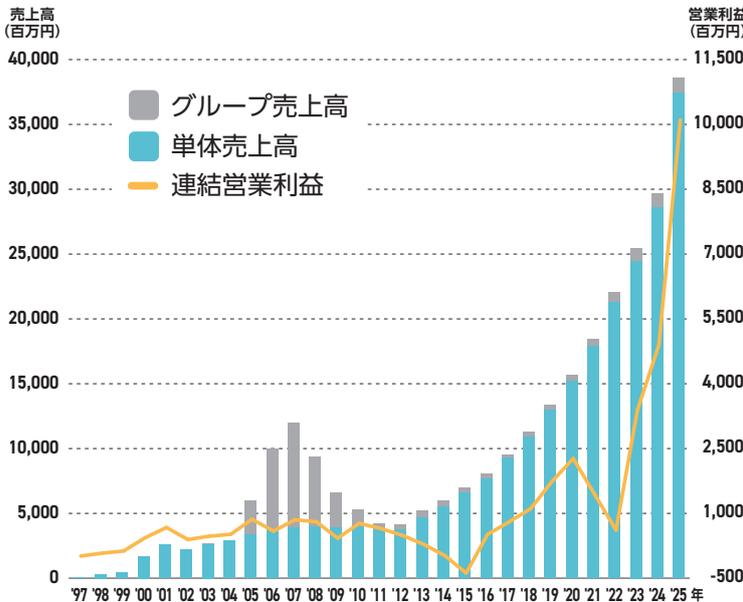
2025年12月期
(2025.1.1~2025.12.31)

2026年2月25日開催「サイボウズ株式会社 2025年12月期決算説明会」のアーカイブ動画・資料は右のQRコードよりご覧ください。
<https://cybozu.co.jp/company/ir/briefing/>



2025年(29期)におけるサイボウズ株式会社は、連結売上高37,430百万円(前年比+26.1%)、営業利益10,101百万円(前年比+106.4%)となりました。サイボウズ製品の契約ユーザーライセンス数は360万人を更新し、企業理念「チームワークあふれる社会を創る」の実現に向けてユーザー拡大に努めるとともに、クラウド事業、エコシステム戦略により一層注力してまいります。

■ 連結売上高・営業利益推移



■ 連結業績推移 (単位:百万円)

| | 2024年 12月期 (実績) | 2025年 12月期 (実績) | 2026年 12月期 (予想) |
|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高 | 29,675 | 37,430 | 42,168 |
| 営業利益 | 4,892 | 10,101 | 10,514 |
| 経常利益 | 5,335 | 10,325 | 10,732 |
| 当期純利益 | 3,555 | 7,081 | 7,445 |
| 1株当たり 当期純利益 | 74.99円 | 153.17円 | 160.99円 |
| 1株当たり 配当金 | 30.00円 | 40.00円 | 50.00円 |

サイボウズの企業理念

Purpose (存在意義)

チームワークあふれる
社会を創る

Culture (文化)

- 1.理想への共感
- 2.多様な個性を重視
- 3.公明正大 + 4.自主自律
- 5.対話と議論

サイボウズのクラウドサービス

グループウェア

サイボウズ Office

中小企業向け
グループウェア

導入延べ
83,000社

G Garoon

中堅・大規模組織向け
グループウェア

導入延べ
8,400社

業務システム構築プラットフォーム

キントーン kintone

ノーコード/ローコードで
業務システムを実装できる
プラットフォーム

契約中
41,000社

メール共有システム

メールワイズ Mailwise

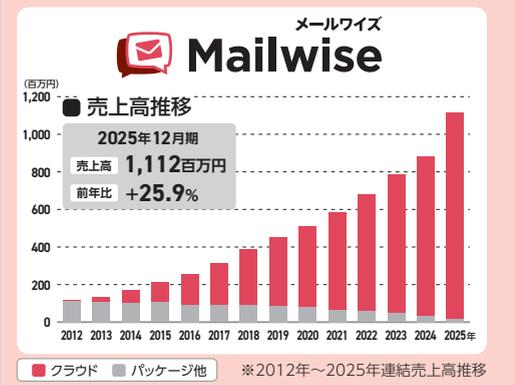
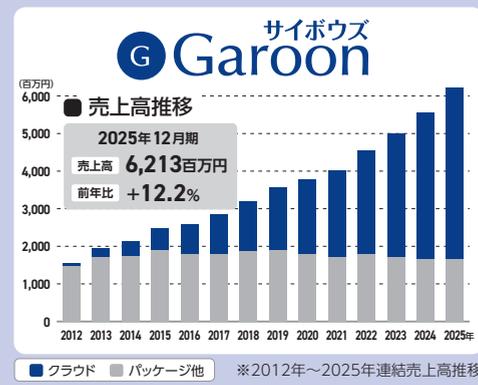
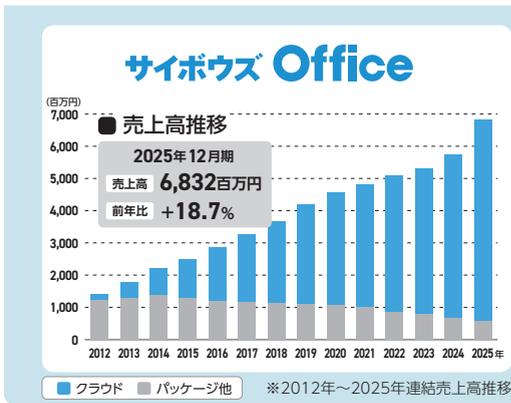
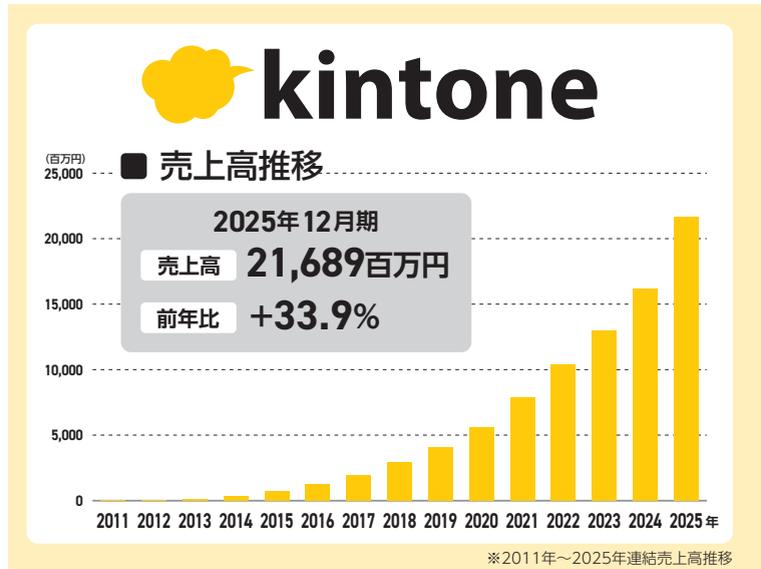
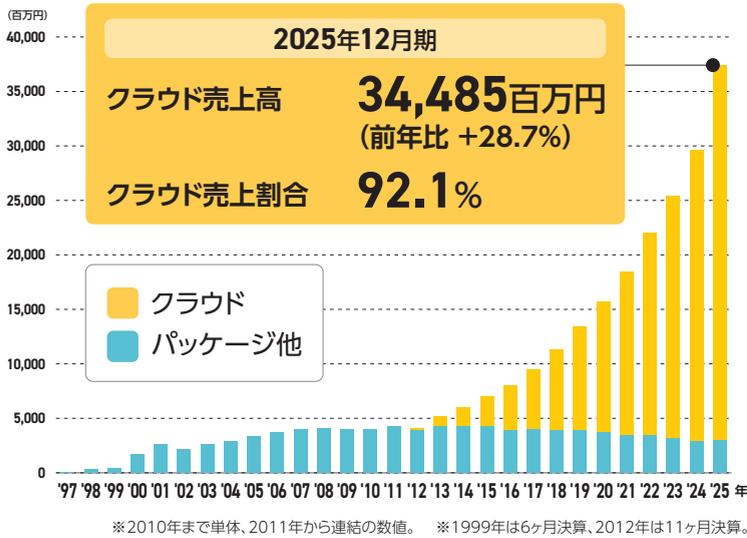
チームのメール対応を
一元管理

導入延べ
16,000社

※2025年12月末時点 ※kintoneはクラウドのみの販売。国内・海外を合算した契約社数 ※kintone以外の製品は、パッケージ版・クラウド版を合算した国内延べ導入社数

クラウドビジネスの拡大

2025年は連結売上高のうちクラウド売上が92.1%を占め、kintoneは210億円を超える売上高へ成長しています。その他の主力製品 サイボウズ Office、Garoon、メールワイズにおいても、クラウド売上が伸長しています。

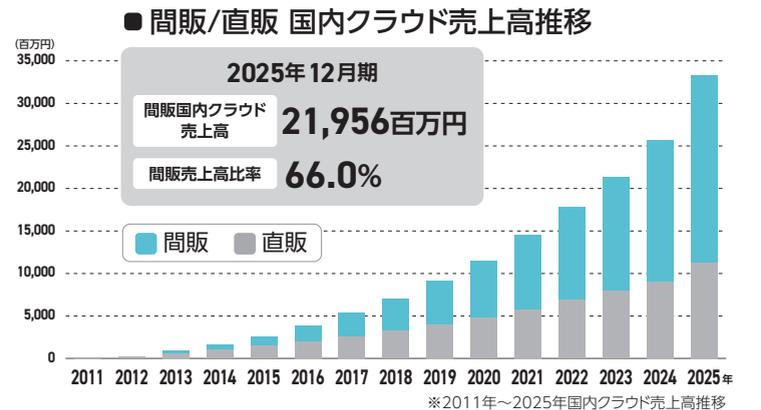


パートナービジネスの拡大

サイボウズのビジネスは、コンサルティングパートナー企業やプロダクトパートナー企業等の皆さまに支えられています。2025年のパートナー企業経由の国内クラウド事業の売上高は21,956百万円と、パートナー企業の協力のもとでサイボウズ製品の利用が拡大しています。

連携サービス数
500以上
※2025年12月末時点

パートナー社数
約560社
※2025年12月末時点



外部評価

米国の医療情報保護法「HIPAA」に対応

2025年11月海外向けに提供するクラウドサービス「kintone」において、米国の医療情報保護法「HIPAA」に対応いたしました。機密性の高い情報を取り扱う企業・団体における導入機会の損失を防ぎ、顧客基盤の拡大を目指します。

主な受賞

「日経コンピュータ」誌が2026年3月5日号で発表したパートナー満足度調査2026「クラウド情報系サービス部門」「業務効率化・内製支援ソフト/サービス部門」において、1位を獲得しました。



kintoneビジネス概況

東証プライム企業導入状況

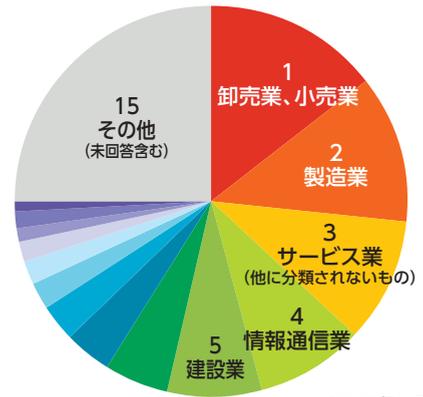
東証プライムの
約**46%**が導入済み



※2025年12月末時点

ユーザー企業 業種別割合

- 6 学術研究、専門・技術サービス業
- 7 不動産業、物品賃貸業
- 8 医療、福祉
- 9 運輸業、郵便業
- 10 金融業、保険業
- 11 生活関連サービス業、娯楽業
- 12 公務(他に分類されるものを除く)
- 13 教育、学習支援業
- 14 宿泊業、飲食サービス業



※2025年12月末時点

大規模利用向け「ワイドコース」について

1,000ユーザー以上の大規模利用に特化した「ワイドコース」について、2025年はワイドコース専用の拡張機能を3つ追加で提供いたしました。今後も機能拡張を進めることで、大規模組織における幅広い業務課題に対し、現場主導の業務改善がより一層スピーディーに進むことを目指してまいります。



性能ダッシュボード



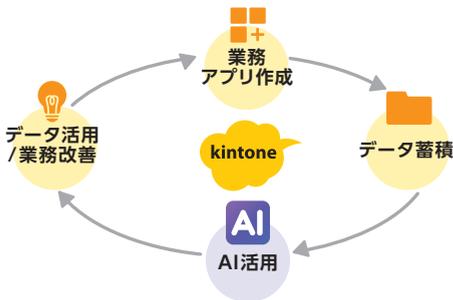
性能カスタマイズオプション



外部システムのアプリ化

AIへの取り組み

2025年4月より、「kintone AIラボ」として、検索AIやアプリ作成AI等、市民開発やデータ活用を支援する合計5つの機能を順次提供いたしました。kintoneのアプリで社内データを安全に管理した上で、AIを組み合わせることによって、業務改善やデータ活用が加速し、組織全体のAI活用に繋がると考えております。今後も全社的にAIの開発体制を強化しつつ、技術動向を素早くキャッチアップし、お客様の幅広いニーズに応えるAI機能を提供してまいります。



市民開発を支援



データ活用を支援



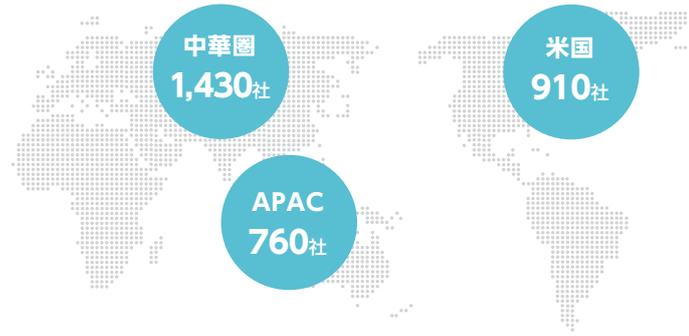
自治体でのkintone導入拡大

2025年12月末時点で、自治体でのkintone導入数は約460となり、年々増加傾向にあります。また、導入拡大に伴い、2025年9月には、自治体でのkintone活用アイデアを共有するイベント「kintone hive government」を初開催し、多くの自治体関係者にご参加いただきました。今後も自治体での本格導入や全庁展開に取り組んでまいります。



グローバル事業展開

当社は、北米・中南米、中華圏、APACを中心にグローバル展開しております。2025年12月末時点における導入社数は、米国で910社、中華圏で1,430社、APACで760社となりました。2025年9月にはkintoneの最新情報や海外での活用事例を紹介するリアルイベント「kintone Days Global 2025」をバンコク、深圳、上海、台北の4都市で開催しました。今後も認知の拡大やパートナー体制の強化に取り組み、中長期的な視点でグローバル展開を推進してまいります。



人事・組織関連のアップデート

2027年新卒初任給 月給40万円以上に引き上げ

中長期の事業戦略を加速させるための人財投資として、2027年4月新卒入社社員の初任給を40万円以上に引き上げることを発表いたしました。今後も「チームの生産性」と「メンバーの幸福」の両立を人的資本経営のポリシーに掲げ、更なる事業成長を見据えた人的投資に中長期的に取り組んでまいります。

フィリピン・マニラでカスタマーセンター業務を開始

フィリピンのマニラに「グローバルカスタマーセンター マニラ拠点」を設立し、カスタマーセンター業務を2025年3月に開始しました。APAC地域でのカスタマーサポート体制を強化し、グローバルビジネス拡大に向けてユーザー獲得に貢献できるカスタマーセンターを目指します。



スポーツエンターテイメント事業への参入

2025年6月、株式会社エヒメスポーツエンターテイメントとの資本業務提携契約の締結、及び同社の第三者割当増資引受により、同社を子会社化いたしました。同社が運営するプロバスケットボールチーム「愛媛オレンジバイキングス」の更なる成長と発展をサポートするとともに、kintoneの導入・活用を通じて地域のDX推進を後押しし、サイボウズ創業の地である愛媛のまちづくりへの貢献を目指してまいります。



会社概要

| | | | |
|---------|--|--------|---|
| 事業内容 | 「グループウェア」の開発・販売・運用 | 資本金 | 613百万円 |
| 代表取締役社長 | 青野慶久 | 証券取引所 | 東証プライム [証券コード 4776] |
| 創業 | 1997年8月 | 従業員数 | 1,356名(連結) 1,080名(単体) ※2025年12月末時点 ※役員除く無期雇用(正社員)の社員数 |
| 所在地 | 東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー | 平均年齢 | 36.4歳 ※2025年12月末時点 |
| 拠点 | 東京、大阪、松山、名古屋、福岡、広島、仙台、札幌、横浜、那覇、上海、深圳、成都、台北、ホーチミン、サンフランシスコ、シドニー、バンコク、クアラルンプールなど | ウェブサイト | https://cybozu.co.jp/ |

IRのお知らせ

8月に機関投資家及び証券アナリスト向けのグループ面談を開催しました。海外市場への取り組みや広告宣伝投資、国内外におけるkintoneの販売推進等のテーマを中心に、多くのご質問を頂戴し、充実した対話の場となりました。今後も、当社の事業活動へのご理解をより深めていただけるようなIR活動を目指してまいります。

IRイベントページはこちら



<https://cybozu.co.jp/company/ir/meeting/>